



2024年 4月15日
第153号

JR東労組 Yokohama



JR東労組横浜地本

発行人 助川一実
編集情宣担当
ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



会社のテンポラリースタッフに対する脅迫や買収行為および
JR東労組に対する誹謗中傷を許さず、安全第一の職場を求める緊急集会

怒りの結集！
65名



緊急集会には、牧山ひろえ参議院議員（推薦議員等懇談会）の秘書にも参加していただきました！

田崎組織研修部長からの問題提起 (JR東労組 職場討議資料2024.4)

- 鉄道の安全を守るために、過度な競争を職場に持ち込む格差賃金や成果型人事・賃金制度の導入には反対！
- 社友会は、成果主義型の人事・賃金制度が示されたら反対できるのか？
- 会社は、施策を意のままに進めるために、社友会にテコ入れしているとしか見えない。



参加者からの意見

昨年も過半数代表者の候補者が明細書の配布と一緒にお菓子の配布を行っていた／職場では怒りの声があがっている。チェックできるのは東労組しかない／社友会に任せたら、JR東海のような人事・賃金制度になる／会社の「過半数代表者選出の適正な実施について」と掲示が出されていたが、どの口が言っているのか？／添乗中に管理者から「選挙頼んだぞ」と言われている。これこそ掲示を出すべきだ／安全研修と銘打っておきながら東労組への攻撃だ／写真（組合情報）を勝手に使われた。犯罪者扱いされている、許せない／5,000円はどこから出ているのか？／研修をつくる段階で、バイトロの話も含めようと思ってつくっていたのか？研修を受けた人がついてくるとは思えない。それすら考えられなくなってしまうような会社になってしまったのか。呆れてしまう。

社友会では会社のチェック機能は果たせない！できるのは東労組だけだ！
世間に恥じない真っ当な会社をつくり出していくために、東労組へ結集しよう！